

## 取扱説明書

※ご購入いただきありがとうございます。  
※ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。  
※お読みになった後は、大切に保管してください。

### 安全上のご注意

必ずお守りください

※ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
※ここに示した注意事項は製品を安全に正しくお使いいただき、使用者や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。  
※また注意事項は次のように区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

表示の説明	
	この表示は「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。
	この表示は「人が障害を負う可能性が想定される内容や物質的損害の発生が想定される内容」を示しています。
記号の説明	
	この記号は必ず実行していただく内容を示しています。
	この記号はおこなってはいけない内容を示しています。

### 警告

	電源ケーブルをカット、加工等を行わないでください。火災・破損・感電の原因となります。また電源ケーブルを抜くときは、必ず電源ケーブルのUSB端子部を持って行ってください。破損・感電の原因となります。
	濡れた手でDC電源変換プラグや電源ケーブルに触らないでください。感電の原因となります。
	本製品の上部に磁石を近づけないでください。誤作動や故障の原因になります。
	心臓にペースメーカーを装着されている方は使用しないでください。ペースメーカーに影響を及ぼすおそれがあります。
	運転の妨げになる場所には設置しないでください。事故の原因になります。
	本製品は吸引器ではありませんので、鼻や口などに直接あてて蒸気を吸引しないでください。体調不良などの原因になります。
	分解や改造をしないでください。故障や感電の原因になります。

1

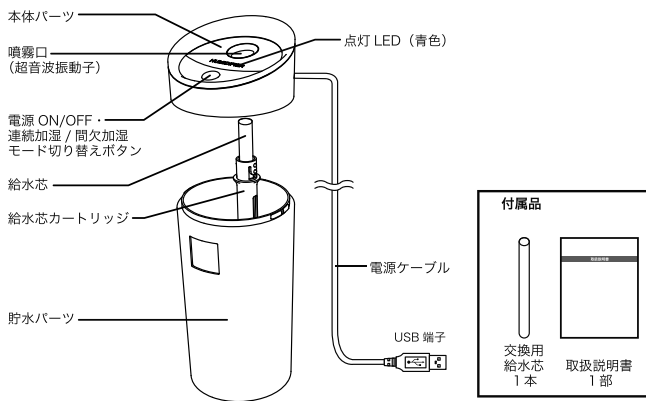
### 警告

	運転中は本製品の操作を行わないでください。事故の原因になります。
	本製品の上にタオルなど物を置いて使用しないでください。故障の原因になります。
	製品を正常に使用中、異臭、異常な発熱、異常音、変形などの不具合が発生した場合は直ちに車の電源をOFFにしてご使用をやめ、当社までご連絡ください。
注意	
	必ず常温（15℃～25℃）の水道水または精製水を使用してください。海水や塩分を含んだ水、井戸水、薬品、ミネラルウォーター、市販の香水などは絶対に使用しないでください。
	加湿用の水道水または精製水の中に、アロマオイルや芳香剤など、水以外の液体を入れてください。
	貯水パーツに水道水や精製水を入れすぎないようにしてください。水道水や精製水を入れすぎると貯水パーツからこぼれる恐れがあり、車内や周囲を汚す原因になります。
	長期間使用しないときは、衛生上、貯水パーツの水道水や精製水を捨ててください。また、電源を切り、電源からプラグまたはケーブルを抜いてください。
	貯水パーツ内に水が入っていない状態では絶対に電源を入れないでください。噴霧不良や故障の原因になります。補水後、給水芯に十分水道水や精製水がしみ込んだあとにご使用ください。
	ちりやほこりが極端に多い場所では使用しないでください。噴霧不良の原因になります。
	長時間閉め切った自動車室内には放置しないでください。また直射日光のあたるところや発熱する器具の近くに置かないでください。変形や変色の原因になります。
	寒冷地や冬の車の車内など、水が凍結する場所に放置しないでください。本製品内部の水が凍結して破損や故障の原因になります。万一、凍結した場合、熱湯を入れたり、本製品に熱を加えたりせず、暖かい場所へ移動して自然に解凍するまでお待ちください。
	本製品を落下させたり、強い衝撃を与えないでください。破損や故障の原因になります。
	噴霧口の周辺はこまめに掃除を行ってください。ほこりなどがたまった場合は掃除機等で吸いとってください。噴霧口が詰まると機能が低下します。
	本製品をご使用中にテレビやラジオなどに雑音が入る場合があります。雑音が入る場合は本製品を使用しないでください。
	ご使用になる環境の室温、湿度などによっては、本製品の周辺に水滴が付着します。カーナビやオーディオ機器、携帯電話などの精密機器と本製品との距離を離してご使用ください。
	噴霧口に異物を入れたり、ふさいだりしないでください。噴霧不良や故障の原因になります。
	交換の目安（約2ヶ月）を過ぎた給水芯は、噴霧不良の原因になります。定期的に新しい給水芯に交換してください。
	本製品は自動車の車内や、室内でご使用ください。屋外や業務用、船舶等では使用しないでください。故障の原因になります。
	ご使用中、水道水や精製水に含まれるカルキ・カルシウム・ミネラルなどが水分蒸発後に加湿噴霧口周りや本体上面などに白く固まって付着する事があります。付着物は約1週間を目安に洗浄してください。

本書（取扱説明書）に記載した警告・注意・指示・内容に反してご使用された場合の保証は致しかねます。

2

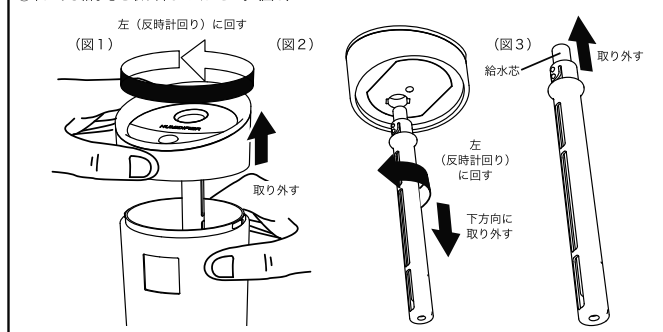
### 各部の名称



### ご使用になる前に

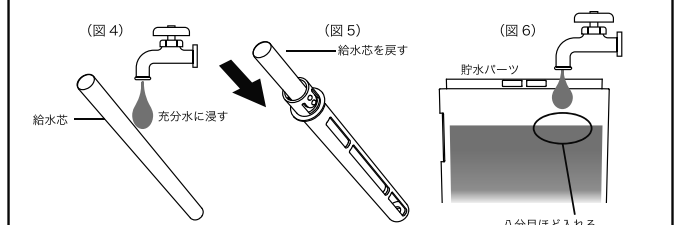
#### ◎ご使用前の準備

- ①電源ケーブルが接続されていないこと（通電していない状態）を確認してください。
- ②本体パーツと貯水パーツを両手でしっかりとって、本体パーツを左（反時計回り）に回してください。（図1）
- ③本体パーツを上を持ち上げて貯水パーツを取り外してください。（図1）
- ④本体パーツについている給水芯カートリッジを左（反時計回り）に回して、下方向に取り外してください。（図2）
- ⑤中にある給水芯を取り外してください。（図3）



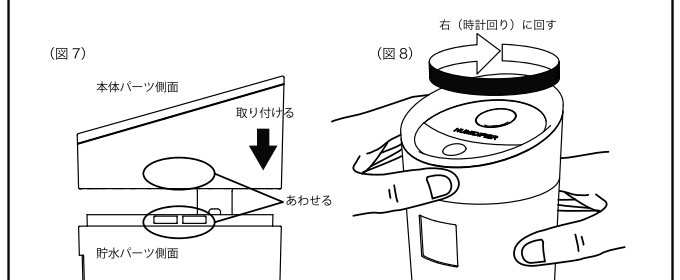
3

- ⑥取り外した給水芯を、水道水または精製水で充分浸します。（図4）
- ⑦給水芯カートリッジの奥まで、ゆっくり押し込むようにして給水芯を戻します。（図5）
- ⑧本体パーツに、給水芯カートリッジを右（時計回り）に回して取り付けてください。
- ⑨貯水パーツに水道水または精製水を八分目ほどゆっくりに入れます。（約300ml）（図6）



- #### △注意
- ◎故障の原因となりますので、必ず給水芯を充分水に浸してからご使用ください。
  - ◎ボトルに入れる水は常温（15℃～25℃）の水道水、精製水をご使用ください。
  - ◎絶対に熱湯を入れしないでください。
  - ◎水を補給される際は電源をOFFにして、電源ケーブルを外してから行ってください。
  - ◎海水や塩分を含んだ水、井戸水、薬品、ミネラルウォーター、市販の香水などは絶対に使用しないでください。
  - ◎加湿用の水道水または精製水の中に、アロマオイルや芳香剤など、水以外の液体を入れてください。故障の原因になります。
  - ◎貯水パーツ外側に水が付着した場合は、乾いた布などできれいに拭き取ってください。

- ⑩水の入った貯水パーツを水平で安定した場所へ置きます。
- ⑪貯水パーツの側面にある凸部と、本体パーツ側面にある凸部をあわせながら、静かに本体パーツを取り付けます。（図7）
- ⑫貯水パーツの奥まで接したところで本体を右（時計回り）に回して、貯水パーツ側面にある凸部と、本体パーツ背面にある凸部があわさるところまで確実に回転してください。（図7/8）



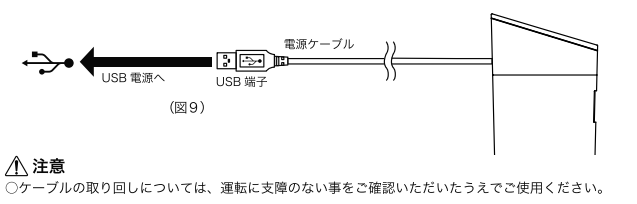
- #### △注意
- ◎本体パーツへ貯水パーツを取り付ける際、本体パーツは静かに、貯水パーツに対して垂直に取り付けてください。いきおいよく取り付けを行うと、水があふれたり、周囲に飛び散るおそれがあります。
  - ◎本体パーツへ貯水パーツを取り付ける際、貯水パーツを傾けないように注意してください。水がこぼれます。

4

◎設置場所について

- 自動車の車内でご使用の場合
  - ①本製品を水平で安定したドリンクホルダー等に静かに置いてください。
  - ※社外製のドリンクホルダーに置く際は、確実にドリンクホルダーが固定されているか確認してください。
  - ②ドリンクホルダーに置いた後、本製品が不安定な状態になっていないか確認してください。
  - ※下記に該当するドリンクホルダー
    - ・ドア掛けやドアポケットタイプには置かないでください。電源ケーブルがドアの開閉時に車内へ引っかかり、本製品の脱落やケーブル断線の危険があります。また、ドアの開閉時の衝撃で本製品が破損する危険があります。
    - ・直径が極端に大きいサイズのもの（マグカップ等が置ける程度）は、本製品が倒れる危険があります。
    - ・置く面が平滑でなく、くらくらしたり不安定なもの、本製品が倒れる危険があります。
    - ※車種によっては置いた場所が若干変色したり、日焼けによる跡が残る場合があります。
- 自動車以外の屋内でご使用の場合
  - ①本製品を置く場所のまわりに、電源ケーブルをつなげる際の障害物等がない事を確認してください。
  - ②水平で安定したテーブルなどに静かに置いてください。

◎電源ケーブルの接続

- 自動車の車内の USB 電源でご使用の場合
    - ①電源ケーブルを車載の USB ポートなどのご使用になる USB 電源に差し込んでください。(図9)
  - 自動車以外の屋内でご使用の場合
    - ①電源ケーブルをパソコンなどのご使用になる USB 電源に差し込んでください。(図9)
- 
- (図9)
- 注意**  
○ケーブルの取り回しについては、運転に支障のない事を確認いただいたうえでご使用ください。

お手入れ方法

- 本体パーツの洗浄
  - 使用後は貯水バーン内の水を捨て、次回使用時は新しい水道水または精製水を入れてください。
  - 本体パーツの清掃は、乾いた布または布を固くしぼった布で拭いてください。
  - アルコール、ベンジン、シンナーなどの溶剤や洗剤等で拭いたりすると破損や故障の原因になります。
  - お手入れをする際は必ずエンジンを停止して、電源ケーブルを外して行ってください。
  - 絶対に本体パーツに直接水をかけないでください。故障の原因になります。
- 超音波振動子の洗浄
  - 加湿した水の成分が白く固まって付着する場合がありますので、約1週間おきを目安に汚れを洗浄してください。
  - 超音波振動子の洗浄は、柔らかい布や綿棒等を濡らせて、表面の汚れをやさしく拭き取ってください。
  - 噴霧が弱くなった際も超音波振動子を洗浄してください。ホコリや水アカにより噴霧能力が低下している場合があります。
- 貯水バーンの洗浄
  - 貯水バーンの洗浄は、本体パーツから貯水バーンを外し、水で洗浄してください。
  - 落ちにくい汚れには、柔らかいスポンジで中性洗剤を使用して洗浄してください。
  - 洗浄後は洗剤の成分が残らないよう水でよくすすいでください。
  - スポンジでこすり過ぎますと傷が付く可能性がありますのでご注意ください。
  - 目安として1週間に1回程度、貯水バーンの洗浄を行ってください。
- 給水芯の交換
  - 給水芯の交換時期の目安
    - 使用状況によりますが、交換時期は約2ヶ月を目安にして付属の給水芯と交換してください。
    - 交換時期を過ぎますと、噴霧不良や給水芯の臭いの原因になります。交換時期を目安にお早めに交換してください。
    - 交換時期の目安の前でも変色や変形があった場合は交換してください。
  - 交換用の給水芯はお買い上げの販売店、または当社までご注文ください。
  - (部品番号 / 品名: AI-6 / USB 加湿器 給水芯)
  - 給水芯の交換方法
    - ①「◎ご使用前の準備」の手順をご参照いただき、古い給水芯を取り出します。
    - ②同梱されています交換用の新しい給水芯を、水で湿らせます。
    - ③「◎ご使用前の準備」の手順をご参照いただき、新しい給水芯を本製品に取り付けます。

製品仕様

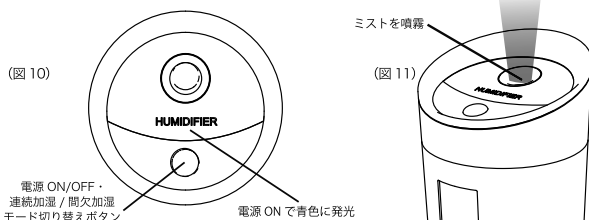
※表記の仕様は、ご使用の環境により異なります

本体サイズ	幅 73mm (φ) 高さ 163mm
本体重量	170g
電源ケーブル長	約 110cm
使用温度範囲	約 5℃~約 35℃
電源	USB DC5V
消費電力	2W
加湿方法	超音波式
加湿機能	2モード：連続加湿 / 間欠加湿
噴霧距離	約 150mm (使用状況により異なる)
加湿量	約 35ml/h
貯水容量	約 300ml
その他	自動電源 OFF 機能 (約 4 時間)

ご使用方法

◎運転の開始と停止

- ①本体パーツの上部にある電源ボタンを押します。
- ②本体パーツ上部の「HUMIDIFIER」の文字が青色に発光し、連続加湿モードで噴霧口からミストが噴霧されます。(図10/11)
- ③再度電源ボタンを押すと、間欠加湿モードに切り替わります。(図10/11)
- ④再度電源ボタンを押すと、LED が消灯し、噴霧が停止して電源が OFF になります。(図11)



- ※連続加湿 / 間欠加湿モードの切り替えは、ご使用の環境にあわせて、お好みで調整を行ってください。
- ※ご使用の環境によっては噴霧口周辺に水滴が溜まり、超音波振動子に流れ落ちる事があります。その際、一時的にミストの噴霧が止まりますが、数秒で再び噴霧を開始します。
- ※車内の温度や湿度により加湿量が変化します。湿度が高いとき、湿度が低いときは、水が気化しにくい為、加湿量が少なくなります。また車内の湿度が低いとき、湿度が高いときには加湿量が多くなります。
- ※空調の設定により効果が得られない場合がございます。

**注意**

- 本製品を使用中に車両のウィンドウがもった場合は、ご使用をやめてくもりを取り除いてください。運転の妨げとなり、事故の原因となります。その際、必ず車両を停止してから作業を行ってください。

◎自動電源 OFF 機能について

- ①電源を入れてから約 4 時間で、自動的に電源が OFF になり、ミストの噴霧の放出が止まり、LED が消灯します。
- ②続けてご使用になる場合は再度電源ボタンを押します。
- ※電源を入れてから約 4 時間が経過する前に、貯水バーン内の水道水または精製水が無くなった場合、LED が点灯した状態でミストの噴霧が止まります。すみやかに電源を OFF にしていただき、「◎ご使用前の準備」の手順をご参照いただき、給水を行ってください。

**注意**

- 貯水バーン内に水道水または精製水が無い状態での使用は、超音波振動子の寿命を縮める原因になります。噴霧が止まった場合、「◎ご使用前の準備」の手順をご参照いただき、すみやかに給水を行ってください。

◎保管に関して

- 長期間ご使用にならない時は、ボトルの水は捨てて、ほこりや高温多湿の場所を避けて保管してください。
- 給水芯は本製品から取り外し、よく乾燥させてから、本製品と一緒に保管してください。
- 給水芯を乾燥させる際は、ドライヤー等は使用しないでください。

故障かな?と思ったら

修理に出される前に今一度下記内容をご確認ください。

電源が ON にならない。	付属の電源ケーブルは正しく差し込まれていますか?	電源ケーブルを、電源である USB 端子にしっかりと差し込んでください。
	電源である USB 端子は通電していますか?	通電していない場合は、USB 端子の付いている機器の電源を入れて、USB 端子に通電してください。
ミストが出ない。	給水芯が正しくセットされていますか?	取扱説明書をご確認いただき、正しく取り付けがされているか再度確認してください。
	給水芯に水が充分に染み込んでいますか?	給水芯を本製品から取り出し、充分に水に浸してから再度本製品にセットしてください。
	噴霧口や超音波振動子が汚れていませんか?	電源を OFF にした後、噴霧口や超音波振動子を濡らせた布や綿棒等やさしく拭き、汚れを取り除いてください。
	噴霧口や超音波振動子に水滴が溜まっていますか?	ご使用の環境によっては噴霧口に水滴が溜まり、超音波振動子に流れ落ちる事があります。その際、一時的にミストの噴霧が止まりますが、数秒で再び噴霧を開始します。
	貯水バーン内の水が減っていませんか?	すみやかに給水を行ってください。

以上の処置をしても具合が改善されない場合は、ご使用を中止していただきお買い上げの販売店、または当社までご相談ください。

保証とアフターサービス

- 保証書は、保証期間中の修理の際に必要なものですので、大切に保管ください。
- 必ず、お買い上げのレシートをご添付願います。レシートの提示がない場合は無償修理対象外となります。
- 保証期間はお買い上げから 6 ヶ月となります。
- 保証期間内に限り、以下の保証規定の記載に従って修理いたします。

保証書	保証期間/お買い上げ日より <b>6ヶ月間</b>
品名	<b>AI-5/7</b>
品名	<b>USB加湿器</b>
お客様情報	お名前 ご住所 電話番号
故障内容記入欄	
<b>レシート貼付け欄</b>	
必ず、お買い上げ店舗のレシートをご添付願います。レシートの提示がない場合は無償修理対象外となります。	

- 保証規定
  - 保証期間内に正常な使用状態(取扱説明書などの注意事項に従った使用状態)で万一故障した場合には、弊社指定業者に記載してある機種に限り、当社指定の方法で無償修理をさせていただきます。当社の判断により製品交換をさせていただきますことがありますのであらかじめご了承ください。
  - 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、保証書とレシートを商品に添えて、お買い上げいただいた販売店までお持ちください。
  - 保証期間内でも次の様な場合は有償修理となります。
    - 1. 保証書とレシート(必ず購入日が保証できるものをご提示いただけない場合)
    - 2. 所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
    - 3. 使用上の誤り、他の機種から移した部品または不平等な修理や改造による故障および損傷
    - 4. お買い上げ後の取付場所の移動、転送、落下などによる故障および損傷
    - 5. 火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変、公害、電害、異常電圧などによる故障および損傷
    - 6. 一般家庭以外(例えば業務用)での使用による故障および損傷
    - 7. 消耗品又は消耗品の部品交換
  - お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けかねます。
  - 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の障害については当社はその責任を負わないものとします。
  - この保証書は日本国内においてのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
  - この保証書は再発行しませんので大切に保管してください。

**株式会社 カシムラ**  
 〒120-0005 東京都足立区綾瀬6-9-28  
 ホームページアドレス <http://www.kashimura.com>  
**JAMA** 全国自動車用品工業会会員  
 \* 商標に関するお問い合わせ先: 03-5613-1332  
 (平日のみ 10:00~12:00 / 13:00~17:00)